



『今日こそ神が造られた日』

この日をともに喜び祝おう』

(詩編 118-24)

おしらせ



4月のミサ

7日 第1日曜日

28日 第4日曜日

4月スケジュール

7日(日) 復活第2主日
(神のいつくしみの主日)

ミサ
祝別

(復活祭の卵・聖水・復活のローソク)

茶話会
話し合い

14日(日) 復活第3主日
みことばの祭儀
教会内清掃

21日(日) 復活第4主日
みことばの祭儀

28日(日) 復活第5主日
ミサ

*ミサ・みことばの祭儀時間
11:30 a.m.

☆ 4/7(日) 復活第2主日
(神のいつくしみの日)

ミサ後、お祝いの茶話会を行います。

☆『信徒台帳整備』ご協力をお願い
担当委員(4名)

主任司祭・信徒会長・担当副会長・総務部台帳担当
信徒各位のお願い

酒田教会在籍の信徒・親族の

「結婚・死亡・転出・転入・住所」に変動の折には
神父様または信徒会長に連絡してください

担当委員が具体的な手続きの説明をおこないます

祈禱の使徒

教皇の意向

女性の役割

日本教会の意向

日本司教団アドリミナ

4月朗読当番

7日 復活節 第2	先唱	柿崎圭介	21日 復活節 第4	祭壇奉仕	荻原徹
	第1朗読	折坂志津枝		第1朗読	齋藤純子
	第2朗読	高橋泉		第2朗読	ヤグナ
14日 復活節 第3	祭壇奉仕	西村浩太郎	28日 復活節 第5	先唱	柿崎圭介
	第1朗読	今野幸子		第1朗読	今野幸子
	第2朗読	佐藤浩子		第2朗読	折坂志津枝





四旬節の黙想会

「この時代に、キリストの死と復活」

指導 山内堅治 神父様



聖パウロ修道会
管区秘書・副管区長
「家庭の友」編集長

日程

3月10日 (日)

13:30~14:20 講話

14:30~15:20 赦しの秘跡

15:30~ ミサ

ミサ後 赦しの秘跡

黙想会

柿崎圭介

2024年3月10日、聖パウロ修道会の山内堅治神父様による黙想会を致しました。テーマは、『この時代に、キリストの死と復活』です。

神父様は、聖パウロ修道会に所属し、管区秘書・副管区長で、「家庭の友」の編集長でもあります。2024年4月の「家庭の友」では、山内堅治神父がめぐる 潜伏キリシタンの里 第67回 嵯峨島教会と打折教会について寄稿しています。

この日、病者の塗油、洗礼志願者の塗油、堅信の塗油を祝別します。

今回は、四旬節についての講話を頂きました。

四旬節とは、

キリストの死と復活の準備をする期間をいいます。

灰の水曜日から四旬節は始まります。(7世紀頃から始まったとされる)

灰の意味は、虚しさ、悲しさ、寂しさを表しています。

受難の主日(枝の主日)は、勝利を表す棕櫚の枝(イタリアでは、オリーブの枝)をもってイエスのエルサレム入城を迎えたことを表しています。

聖木曜日は、聖香油のミサが執り行われます。

聖金曜日は、当時、一番最悪な処刑の仕方の十字架上で、キリストが死を迎えたことを記念する日です。

十字架は、神の力、神の救いを表しています。

聖土曜日は、キリストの死と復活を記念する日です。

この日聖水がつくられ

- ① 清める
- ② 死
- ③ 再び生きる

という意味があります。



